

平成 26 年度事業計画

公1 事務局事業	19,151 千円
----------	-----------

文化事業 19,151 千円

新潟市の文化的な基盤の充実、各分野の文化活動の活性化を目的として事業を実施し、市民の
自主的な文化活動を支援する。

(1) 主催事業 6,771 千円

① ミニライブコンサート (323)

新潟市内の演奏家の発表の場をつくり出し、市役所を訪れた市民に気軽に音楽を楽しんで
もらう。

開催日 每月第3水曜日 午後0時20分～午後0時50分

場 所 市役所本庁舎1階市民ロビー

② 文化講演会 (477)

文芸作家らを講師に招き、講演会を開催する。

③ 坂口安吾顕彰事業 (5,971)

新潟市が管理する安吾 風の館での資料展示を行うほか、「坂口安吾デジタルミュージアム
(HP)」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭の実施により安吾の普及啓発に努め
る。また、引き続き関連資料の調査研究を行う。

(2) 共催・協賛事業 4,701 千円

① 共催事業 (4,150)

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を
支出する。

- ・ 第62回新潟市芸能まつり (2,500)
- ・ 第46回新潟市美術展 (350)
- ・ 第28回新潟市郷土芸能発表会 (300)
- ・ 2014にいがた総おどり祭(下駄総踊り) (1,000)

② 協賛事業 (200)

市民が自発的に行う企画性に富んだ、創造的文化事業に対して資金的な支援をする。

(3) 表彰顕彰事業 122 千円

新潟市美術展などの新潟市で開催される公募展に財団賞を交付する。

(4) 支援助成事業 4,901 千円

市民の自発的な文化活動の活性化と新潟市の文化基盤の充実を目的として、市民が行う文化
事業に対して、申請時期を上期・下期の2期に分け、上限20万円で助成金を交付する。

(5) 芸術家支援事業 2,656 千円

新潟市が実施する下記の芸術家支援制度について、広報、申請受付、融資金の振込、シェアハウスの管理、芸術家情報の提供などの事務を受託する。

- ① 助成金等内定者資金融資事業
- ② マンガ家創業・雇用支援シェアハウス事業
- ③ アーティスト・クリエーターデータバンク事業

1 文化事業(指定管理事業) 538,197 千円

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行う。

また、りゅーとぴあと音楽文化会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術などを発信しながら芸術文化の振興を図る。

(1) 音楽事業 190,402 千円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、オルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努める。

また、各種講座の開催や普及プログラムにより市民の音楽活動の底辺の拡大や、ジュニアの育成の強化を図る。

なお、4月25日～27日に開催されるクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟」では、新潟市などで構成される音楽祭実行委員会に財団も参加し、主催事業と連携を取りつつ、合わせて広範な集客を図る。

① 鑑賞事業 (155,971)

－東京交響楽団シリーズ－

・東京交響楽団新潟定期演奏会

第83回 平成26年5月25日(日) ～ベルリオーズ：テ・デウム～

第84回 6月15日(日) ～シューベルト：交響曲第8番ハ長調「ザ・グレイト」～

第85回 9月23日(火・祝)～メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」～

第86回 11月9日(日) ～ベルリオーズ：幻想交響曲～

第87回 12月14日(日) ～ブルックナー：交響曲第3番ニ短調「ワーグナー」～

第88回 平成27年3月1日(日) ～エルガー：～交響曲第1番変イ長調

・コントホールへようこそ～わくわくキッズコンサート(5回公演) 平成26年11月11日(火)・12日(水)

・特割コンサート 平成26年11月12日(水)

・東響定期+α 日本のオーケストラシリーズ No.6

日本センチュリー交響楽団 平成26年7月13日(日)

・東響定期+α ホルン「紅白歌合戦」 平成26年8月30日(土)

－ピアノ・リサイタルシリーズ－

・No.32 アリス=紗良オット

平成26年6月11日(水)

－歌の花束シリーズ－

・Vol.22 ミラノ大聖堂聖歌隊

平成26年11月30日(日)

—カルテットシリーズ—

- ・特別企画 1966 カルテット

平成 26 年 7 月 10 日(木)

—オルガンシリーズ—

- ・山本真希リサイタルシリーズ No.18
- ・山本真希リサイタルシリーズ No.19
- ・オルガン・クリスマスコンサート
- ・ルドルフ・ルツィ オルガン・リサイタル
- ・ルドルフ・ルツィ オルガン・マスタークラス

平成 26 年 10 月 3 日(金)
平成 27 年 3 月 21 日(土)
平成 26 年 12 月 20 日(土)
平成 27 年 1 月 30 日(金)
平成 27 年 1 月 31 日(土)

—りゅーとぴあオペラ劇場シリーズ—

- ・オペラ・コンサート 2015

平成 27 年 3 月 15 日(日)

—ホール体験事業—

- ・1 コインコンサート
 - Vol 70 「オルガン」
 - Vol.71 「金管五重奏」
 - Vol.72 「ヴァイオリン」
 - Vol.73 「チェロ」
 - Vol.74 「バンドネオン」
 - Vol.75 「ピアノ」
- 1 コイン・ガラ・コンサート

平成 26 年 5 月 11 日(日)
平成 26 年 6 月 19 日(木)
平成 26 年 7 月 2 日(水)
平成 26 年 9 月 5 日(金)
平成 26 年 11 月 29 日(土)
平成 26 年 12 月 10 日(水)
平成 26 年 9 月 19 日(金)

—その他—

- ・コンサートホール企画連絡会議連携事業
 - チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団
 - 茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ Vol..10
 - ・ネマニヤ・ラドロビッチ ヴァイオリンリサイタル
 - ・宮川彬良とアンサンブル・ベガ「お年玉コンサート」
 - ・宮川彬良とアンサンブル・ベガ「ニューイヤーコンサート」
 - ・オペラシアターこんにゃく座 オペラ《よだかの星》とコンサート 平成 26 年 11 月 24 日(月・休)劇場

② 育成・普及事業 (34,431)

—オルガン事業—

- ・オルガン普及プログラム
 - りゅーとぴあオルガン講座
 - 入門講座
 - 市民オルガン講座
 - 基礎講座
 - ジュニアコース

ポジティブオルガン使用の半年コース

大オルガン使用の半年コース

一般コース	大オルガン使用の1年コース
応用講座	
応用コース	大オルガン使用の1年コース
オルガン・サマーデイズ	平成26年8月2日(土)
ニューイヤー・オルガンスペシャル	平成27年1月11日(日)
オルガン音楽隊	随時・通年
－市民参加合唱団－	
・にいがた東響コーラス	平成26年4月～10月
－ジュニア等育成事業－	
・ジュニアオーケストラ教室育成事業	
第33回定期演奏会	平成26年9月14日(日)
クリスマス演奏会	平成26年12月23日(火・祝)音文
・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年
・ジュニア合唱団育成事業	
第24回定期演奏会	平成26年7月20日(日)
クリスマス演奏会	平成26年12月21日(日)音文
第37回新潟県少年少女合唱団合同演奏会	平成26年8月17日(日)
第2回にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2015	平成27年2月14日(土)
・ジュニア邦楽教室育成事業	
第19回定期演奏会	平成26年7月28日(日)音文
クリスマス演奏会	平成26年12月20日(土)音文
・ジュニア音楽教室第11回スプリングコンサート	平成27年3月29日(日)
－その他－	
・りゅーとぴあアウトリーチ事業	通年
・おんぶん・リレーコンサート	平成26年11月21日(金)～23日(日)
・コンサートホール企画連絡会議	通年

(2) 演劇事業 137,837千円

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場製作及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指す。さらに専門ホールの特性を活用した新潟発の演劇作品を創造し、全国に向けて発信する。また、「演劇スタジオ APRICOT」、「こどもの劇場シリーズ」により次世代を担う子どもたちのながら舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育む。また、地域の劇団との交流を目的とした「芸術のミナト☆演劇祭」を実施することにより、地元人材の育成と演劇活動の活性化を目指しながら、更なる芸術文化活動の振興を図る。

① 鑑賞事業 (66,694)

・「THE BIG FELLAH」 ビッグフェラー 2回公演 平成26年6月21日(土), 22日(日)

・劇団イキウメ「関数ドミノ」 1回公演	平成 26 年 6 月 8 日(土)
・「第二十六回ふるまち新潟をどり」 2回公演	平成 26 年 6 月 16 日(日)
・「マクベス」 2回公演	平成 26 年 7 月 8 日(火), 9 日(水)
・白石加代子「百物語」第三十二夜ファイナル公演 1回	平成 26 年 8 月 21 日(木)
・「春風亭小朝独演会」 1回公演	平成 26 年 9 月予定
・「人形浄瑠璃・文楽」 2回公演	平成 26 年 10 月 1 日(水)
・葛河思潮社 Vol.4 「背信」 1回公演	平成 26 年 10 月 12 日(日)
・ナイロン 100°C 新作 2回公演	平成 26 年 11 月 1 日(土), 2 日(日)
・「ショーシャンクの空に」 1回公演	平成 27 年 1 月 28 日 (水)
・NE/ST 第 3 弾	平成 27 年 3 月予定

② 育成・普及事業 (18,258)

・演劇スタジオキッズコース・APRICOT	通年 (発表公演: 夏季/夏季ツアーカー/春季)
・こども劇場シリーズ「へんてこレストラン」	平成 26 年 8 月末予定
・「芸術のミナト☆演劇祭」第 4 回	平成 27 年 3 月 1 日 (日) ~15 日 (日)
・りゅーとぴあ・演劇ワークショップ	年 4 回(時期未定)

③ 新潟発創造事業 (52,885)

・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ	
司馬遼太郎「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪～ 再演公演 出演／十朱幸代	
平成 26 年 4 月 18 日(金) 音楽文化会館 他、北海道、松本等へ巡演	
「エディット・ピアフ」 出演／松坂慶子	
平成 26 年 10 月 1 日(水), 2 日(木) りゅーとぴあ劇場	
「さぶ」 出演／十朱幸代	
平成 26 年 12 月 17 日(水), 18 日(木) 2回公演 りゅーとぴあ・能楽堂	
・「雪のひとひら」	
平成 27 年 2 月 7 日(土) 音楽: 宮川彬良、出演: 米良美一他 りゅーとぴあ劇場	

(3) 能楽事業 28,514 千円

伝統様式に則った本格的な能舞台と劇場の舞台を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた鑑賞公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座、ワークショップ等を開催する。また、子どもたちを対象としたお囃子や狂言のワークショップやアウトリーチ事業の能楽体験教室を開催することにより若年層への能楽普及を図る。

① 鑑賞事業 (24,671)

・「春の能楽鑑賞会」(宝生流) 2回公演	平成 26 年 5 月 24 日(土)
・「秋の能楽鑑賞会」(観世流) 2回公演	平成 26 年 10 月 26 日(日)
・茂山狂言	平成 26 年 7 月 5 日(土)
・野村万作・萬斎狂言公演 2回公演	平成 26 年 12 月 7 日(日)
・馬場あきこ 能楽の愉しみ	平成 26 年 12 月 14 日(日)

② 育成・普及事業 (3,843)

・若手能楽師による能楽基礎講座 年 3 回	平成 26 年 6 月 18 日(水),
-----------------------	----------------------

・能楽ワークショップ [囃子]	平成 26 年 8 月 30 日(土)
・観世流能楽鑑賞教室	平成 27 年 1 月 24 日(土)
・能楽ワークショップ [狂言]	平成 26 年 6 月(予定)
・「さわってみよう能の世界」	平成 26 年 7 月 26 日(土)
・能楽体験教室	平成 27 年 1 月(予定)
	平成 27 年 3 月(予定)
	平成 26 年 5~7 月(予定)

(4) 舞踊事業 117,538 千円

全国唯一のレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoism の活動を通して、水準の高い新潟オリジナルの舞踊作品を国内外に向けて創造発信し舞台芸術の振興を図る。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育む。また、他都市の公立劇場との連携・協力関係を構築することにより、地方の拠点館としての地位と役割を高め、文化創造都市としての更なるイメージ向上を目指す。

① 新潟発創造事業 (114,983)

- ・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism
 - Noism 設立 10 周年記念 Noism1&Noism2 合同公演
 - 劇的舞踊「カルメン」新潟公演 3 回公演 平成 26 年 6 月 6 日(金)~8 日(日)
 - 神奈川公演 3 回公演 平成 26 年 6 月 20 日(金)~22 日(日)
 - 兵庫公演 平成 26 年 6 月 27 日(金)
 - 金森穰 新作公演「(演目未定)」 平成 26 年 12 月 19 日(金)~21 日(日)
 - Noism2 特別公演 2014 「水の潟ログ」新潟 ODORI@潟 4 回公演
 - 平成 26 年 4 月 26 日~27 日(日)
 - 「みなとぴあプロジェクトマッピング」 4 回公演
 - 平成 26 年 5 月 3 日(土)~4 日(日)<予定>
 - Noism2 春の定期公演 2015 平成 27 年 2 月 21 日(金)~23 日(日)

② 育成・普及事業 (2,555)

- ・Noism 関連事業「柳都会」 開催時期未定(年 4 回開催予定)
- ・市内中学校アウトドア事業 開催時期未定
- ・高校生サマースクール事業 開催時期未定(夏季休暇時期予定)

(5) 共催事業 0 千円

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行う。

- ・ウィーン・カンマーオーケストラ 平成 26 年 6 月 7 日(土)
- ・ラ・フォル・ジュルネ新潟 2014 平成 26 年 4 月 25 日(金)~27 日(日)
- ・第 62 回新潟市芸能まつり 平成 26 年 10 月~11 月音文ほか
- ・現代舞踊協会北陸支部合同公演 平成 26 年 8 月 31 日(日)
- ・「劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合」 平成 27 年 1 月 18 日(日)

(6) 広報営業事業	23,496 千円
公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、合わせて上質な施設機能を広くアピールして、会館の知名度の拡大と利用促進を図る。	
<ul style="list-style-type: none"> ・広報・営業事業 ・音楽広報事業 ・演劇広報事業 	
(7) 調査研究諸費	1,100 千円
次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進ホールの運営や優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努める。	
(8) 事業企画諸費	12,045 千円
音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施すとともに、専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を内外に発信する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・芸術監督（音楽部門・演劇部門・舞踊部門） ・専属オルガニスト 	
(9) 事業管理経費	27,265 千円
票券業務、託児サービス業務、友の会運営業務などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努める。	

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) 691,552 千円

(1) 市民芸術文化会館管理事業	586,173 千円
平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。	
平成 26 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行う。	
① コンサートホールの管理	
② 劇場の管理	
③ 能楽堂の管理	
④ ギャラリーの管理	
⑤ スタジオの管理	
⑥ 練習室の管理	

(2) 音楽文化会館管理事業 105, 379 千円

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれてきた。

平成 10 年度より当財団がその管理を受託している。

平成 26 年度も市民芸術文化会館との一体的な管理を図りながら会館の管理運営を行う。

① ホールの管理

② 練習室（13 室）の管理

公3 歴史博物館等・旧小澤家住宅事業

228,761 千円

○ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等

203,400 千円

1 文化事業(指定管理事業) 19,235 千円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

(1) 展示運営更新 35 千円

常設展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

(2) 企画展示事業 8,263 千円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。平成25年度から継続する開館10周年記念特別展を含め、今年度も例年通り4本の企画展を開催する。

① 開館10周年記念特別展 「大新潟湊展」 (2,000)

開催期間 平成26年3月21日～5月18日 51日間

多くの廻船でにぎわった江戸から明治期の新潟湊をテーマとし、県内外に所在する新潟と深くかかわる資料を集め展示をし、新潟湊の役割や特色を体系的に明らかにする。

② 「新潟地震」展(仮称) (3,375)

開催期間 平成26年6月14日～8月24日 64日間

新潟地震から50年の節目にあたり、写真や映像などの資料を収集して展示する。従来被害を中心に語られがちであった新潟地震に、歴史的地震との関係や復興といった視点からも検証を行い、新たな側面を明らかにする。

③ むかしのくらし展「冬の新潟」(仮称) (1,365)

開催期間 平成26年9月6日～12月23日 92日間

小学校の単元と連動した展覧会。今回は開館10周年を記念し、第1回目のテーマ「冬の新潟」をさらに充実させた内容で新潟の冬のくらしを紹介する。

④ 合併100周年記念「沼垂」展(仮称) (494)

開催期間 平成27年1月10日～2月8日 26日間

新潟市との合併100年の節目であることから、沼垂の歴史に注目した展示を行う。古代から現代までの歴史を、それぞれの時代の特色を反映するコーナーを設定して展示紹介する。

⑤ その他 (1,029)

平成27年度に開催予定の企画展の準備を行う。(印刷物の作成等)

(3) 教育普及事業 1,019 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学

校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を購入する。

① 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔の暮らしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年50回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行く。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

・博物館講座	年9回
・館長講座	全4回
・古文書入門講座	全5回

④ ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

(4) 施設普及事業 3,173千円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

① 収蔵品展・新収蔵品展の開催

開催期間 平成27年2月21日～3月29日

館収蔵資料を効果的に公開するため、テーマを設けて資料を紹介する収蔵品展と、26年度に新たに受け入れた資料を紹介する新収蔵品展を開催する。

② 地域連携

地元市民団体と共に催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

③ みなとぴあファンクラブ

「みなとぴあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内の街歩きを開催する。

(5) 調査研究事業 854千円

市民の関心を呼び起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。館全体としては当館のテーマである「湊と湊町」「低湿地の暮らし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか各学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。こうした成果を博物館講

座等で市民に報告・還元するとともに、研究紀要として刊行する。

(6) 資料整理事業 5,891 千円

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

① 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。新規収集資料の燻蒸や殺虫処置を行う。博物館収蔵庫、石庫、新潟市文化財センター、旧木場小学校、旧板井保育園等に所蔵する資料が、少しでもよりよい状況で保存できるように収蔵施設及び展示設備の資料保存環境の管理に努める。また、市外のほかの収蔵施設と協力する。

② 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。あわせて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) 184,165 千円

歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

(4) 修繕計画等作成事業

(5) シアターリニューアル事業

○ 新潟市文化財旧小澤家住宅

25, 361 千円

1 文化事業(指定管理事業) 1, 543 千円

「みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。」という小澤家住宅の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

(1) 常設展示事業

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介する。

(2) 企画展示事業 568 千円

① 「大新潟湊展 in 旧小澤家住宅」

開催期間 平成 26 年 4 月 1 日～4 月 13 日

新潟市歴史博物館開館 10 周年記念「大新潟湊展」展を支援する企画展。かつて小澤商店得意先に配布した引き札などの資料を展示する。

② 「端午の節句飾り」展

開催期間 平成 26 年 4 月 19 日～5 月 11 日

端午の節句を楽しむ企画展。小澤家に伝わる資料や当館所蔵の資料を展示する。

③ 「水道」展

開催期間 第一部 平成 26 年 5 月 24 日～6 月 1 日

第二部 平成 26 年 6 月 10 日～6 月 16 日

新潟市水道局と共に、水道週間に合わせて開催する企画展。新潟市所蔵の水道敷設資料を展示し、併せて小澤家七三郎が本市の水道敷設事業に関与したことなどを紹介する。

④ 「新潟地震」展

開催期間 平成 26 年 6 月 16 日～6 月 18 日

新潟市歴史博物館「新潟地震」展関連展示。

⑤ 「うちわ」展

開催期間 平成 26 年 6 月 21 日～7 月 13 日

新潟の夏の風情を楽しむ企画展。当館所蔵の昭和期のうちわを展示紹介する。

⑥ 第四回「新潟漆器」展

開催期間 平成 26 年 7 月 19 日～8 月 31 日

新潟市漆器同業組合と共に、江戸時代から明治期の膳・椀・箸・花活けなどの新潟漆器を各室で展示し、新潟市の伝統工芸品である新潟漆器の魅力を広く紹介する。

⑦ 「錠前と鍵」展

開催期間 平成 26 年 9 月 6 日～10 月 3 日

新潟ハイカラ文庫の協力を得て、日本の錠前と鍵の魅力を紹介する企画展。蔵・箪笥などの鍵や錠前を展示する。

⑧ 第三回「仏壇」展

開催期間 平成 26 年 10 月 11 日～11 月 3 日

新潟仏壇組合と共に開催する企画展。新潟仏壇の製作技術と歴史について、パネルや仏壇などで展示紹介する。

⑨ 「屏風」展

開催期間 平成 26 年 11 月 15 日～11 月 24 日

博物館協力の企画展。博物館所蔵の屏風や小澤家所蔵の南蛮屏風を借用し展示する。

⑩ ボランティア企画「灯籠・狛犬」展

開催期間 平成 26 年 12 月 6 日～平成 27 年 1 月 7 日

当館ガイドボランティアが企画から展示までを行う企画展。灯籠や狛犬について調査・研究した内容をパネルなどで展示紹介する。

⑪ 「羽子板」展

開催期間 平成 27 年 1 月 10 日～1 月 25 日

正月の情趣を楽しむ企画展。当館所蔵の羽子板を展示する。

⑫ 「小澤家ゆかりの品々」展 一小澤家に残るさまざまな資料—

開催期間 平成 27 年 2 月 1 日～2 月 11 日

企画展としてテーマを設けにくい資料を展示する企画展。木製のちりとりやネズミ返しの板の支えなど当館所蔵の雑多でユニークな資料を展示する。

⑬ 「ひな人形とからくり人形」展

開催期間 平成 27 年 2 月 22 日～3 月 8 日

旧斎藤家別邸など市内 20 施設と共同で実施する雛人形町巡り企画に併せて開催する企画展。当館所蔵の雛人形や新潟ハイカラ文庫所蔵のからくり人形などを展示する。

⑭ 「小澤家ゆかりの品々」展 一小澤家に残る化粧道具—

開催期間 平成 27 年 3 月 21 日～3 月 31 日

化粧をテーマにした企画展。当館所蔵の鏡台やお歯黒をする際に使った道具などを展示する。

(3) 教育普及事業 197 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりする。

① 体験学習事業

・漆器制作、蒔絵体験、ひな人形づくり、五月人形づくり等を行う。

② 博・学・産連携事業

・旧小澤家住宅を拠点とした町のにぎわい活性化を目指すための新潟大学との連携事業
(3年目)

「きなせや下町」

・小学生を対象とした文化財での夏の宿泊体験

・小学生百人一首大会

③ 講座・講習・講演会事業

・古文書講座（中級編）全 5 回 博物館の協力を得て実施

・企画展の内容に即した講演会	
からくり人形講演会	
・庭木を楽しむ講習会　　全3回（春2回、秋1回）	
④ ボランティア事業	
・新規ボランティア養成	
・ボランティア勉強会の実施	
 (4) 施設普及事業	 365 千円
旧小澤家住宅の活動を広く市民に知ってもらうため、広報用の印刷物を作成したり、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行ったりなど、本施設の利用推進を図る。	
・奥座敷2階、離れ座敷の特別公開　　平成26年11月23日（勤労感謝の日）	
平成27年1月31日（きなせや下町）（予定）	
・音楽会の開催	
ラ・フォル・ジュルネコンサート　　平成26年4月27日	
 (5) 調査研究事業	 187 千円
市民が注目し、深く関心のあるテーマの探求や本施設における活動の発展のために、調査研究活動を行う。	
・近隣現存土蔵並びに町家所在確認と活用のための調査	
土蔵や町家を活かした町のにぎわい活性化を目指すための準備作業	
 (6) 収蔵資料の保存管理事業	 175 千円
旧小澤家より寄贈を受けた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用する。新規受け入れ資料の保存と目録の作成。	
 (7) その他事業費	 51 千円
地元団体、関連施設と連携した催事を開催する。	
・市民茶会　　平成26年10月4日～5日	
・下本町商店会との連携事業（予定）	
 2 文化施設管理受託事業(指定管理事業)	 23,818 千円
 旧小澤家住宅管理事業	
新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービスの向上に努め、旧小澤家住宅（情報案内所・藤ノ間・百合ノ間・道具蔵・離れ座敷等）の管理運営を行う。	

収1 付帯・施設貸与事業

84, 644 千円

1 付帯事業 37, 309 千円**(1) 市民芸術文化会館付帯事業** 36, 838 千円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの充実
- ④ バックステージツアーの実施

(2) 歴史博物館付帯事業 461 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機設置

(3) 旧小澤家住宅付帯事業 10 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、和の文化、湊町や歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行う。

物販等ショップの運営

2 施設貸与事業 47, 335 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

- ① 市民芸術文化会館 (30,851)
- ② 音楽文化会館 (5,546)
- ③ 歴史博物館 (9,693)
- ④ 旧小澤家住宅 (1,245)